## 上川・留萌地方の気象

## 令和4年(2022年) 1月

旭川地方気象台令和 4年 2月 3日

## 概況

この期間の天気は、冬型の気圧配置が続く中、低気圧が短い周期で通過し、雪が降った日が多かった。特に11日から12日にかけて急速に発達した低気圧の影響で、広い範囲で暴風雪や大雪となり、大荒れの天気となった。

上 旬:冬型の気圧配置が続く中、低気圧が2日と8日に通過した。それらの影響で雪の降った日が 多かった。2日の低気圧通過の際には、層雲峡で日降雪量が30cmを観測した。

中 旬:11日から12日にかけて、急速に発達した低気圧が北海道付近を通過した。その後、強い冬型の気圧配置が続き、17日から18日には低気圧を含む気圧の谷が通過した。このため、雪の降った日が多かった。また、11日から12日にかけては、上川・留萌地方で暴風雪や大雪など大荒れの天気となった。12日の日降雪量は音威子府65cm、層雲峡61cm、幾寅40cmなどを観測した。14日は富良野で30cm、17日は音威子府34cm、美深31cmの日降雪量を観測した。

下 旬:冬型の気圧配置が緩む中で、26日から27日と28日に低気圧を含む気圧の谷が通過した。これらの影響で、雪の降った日が多かった。29日の日降雪量は天塩で36cmを観測した。

気 温:上旬は、平年よりかなり低かった。

中旬は、平年よりかなり高かった。

下旬は、平年より低かった。

月を通しては、平年並か平年より低かった。

降水量:上旬は、留萌地方で平年並みか平年より多く、上川地方では平年並みか平年より少なかった 中旬は、平年並か平年より多く、上川地方を中心にかなり多かった。

下旬は、留萌地方と上川北部で平年並みか平年より多かった。その他は平年より少なかった 月を通しては、上川中部を中心に平年より少なかった他は、平年並みか平年より多く、上川 南部では平年よりかなり多かった。

日 照:上旬は、平年よりかなり多かった。

中旬は、平年並みだった。

下旬は、平年よりかなり多かった。

月を通しては、平年よりかなり多かった。

降雪量:上旬は、概ね平年並みか平年より少なかったが、天塩など平年よりかなり多い所もあった。 中旬は、留萌地方で平年並みか平年より少なく、上川地方では平年並みか平年より多く、 かなり多い所もあった。

下旬は、留萌地方で平年並、上川地方は平年よりかなり少なかった。

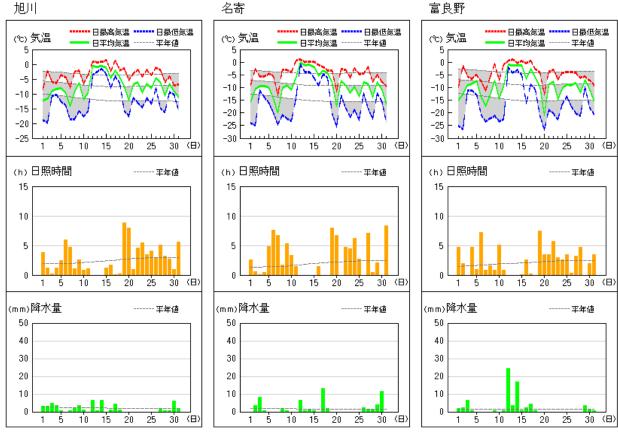
月を通しては、留萌地方で平年並か平年より多く、上川地方は平年より少なかった。

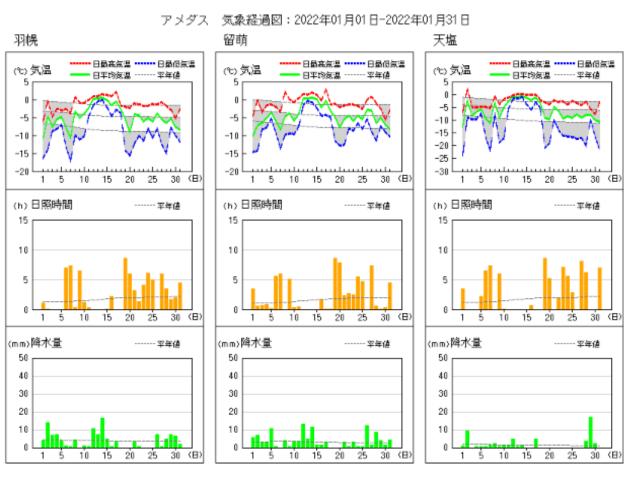
※上川・留萌地方の気象データは気象庁ホームページを閲覧してください。

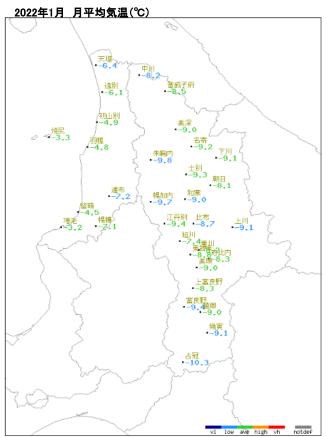
気象庁ホームページ「過去の気象データ・ダウンロード」:

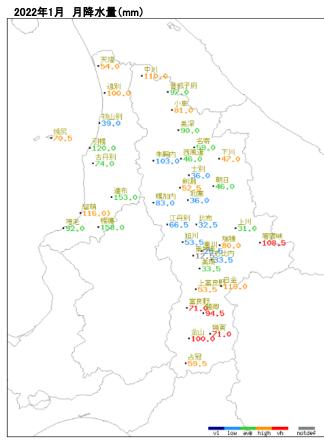
https://www.data.ima.go.jp/gmd/risk/obsdl/index.php

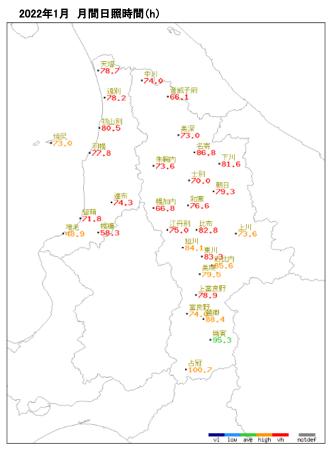
アメダス 気象経過図:2022年01月01日-2022年01月31日



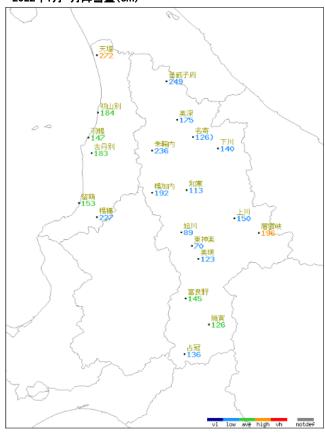








## 2022年1月 月降雪量(cm)



平年値なし